

## 繊維ニュース 2024年2月20日（火）

### 〈エックスライト社 色の品質管理デジタルに〉

測色計製造のビデオジェット・エックスライト（エックスライト社、東京都江東区）は、デザインから生産までの工程で色の品質を管理するクラウドベースのコミュニケーションシステム「テキスタイルカラーハブ」をアパレル業界に向け提案する。

品質管理もデジタル化することで、色の品質を向上させながらグローバルサプライチェーン全体の無駄を省くメリットを訴求していく。

2006年にグレタクマクベス社と経営統合されたエックスライト本社（米国）は、07年にパントン社を統合するなど、カラー関連企業のM&A（企業の合併・買収）を通じて企業規模を拡大してきた。23年には、環境テクノロジー・ソリューションを提供する米国ヴェラルトの傘下に入った。

現在は印刷・パッケージ業界や自動車産業などの製造業を対象に、色の測定と定義付けをサポートしている。顧客が色を指定した後のデザイン、製版、調色、印刷、納品といった工程で課題を解決する製品、サービスを提供する。

日本法人であるエックスライト社はアパレル産業にも、色の品質管理にデジタル技術を取り入れ、サプライチェーン全体の無駄を最小限に抑えながら、環境に優しい工程を構築する商材を紹介する。色の表現が重視されるアパレル製品には、色の確認のためのサンプル作りをなくせる大きなメリットが潜在するとみている。

この方針に基づき、デザインから生産までの工程で色の承認とコントロールを行うクラウドベース、テキスタイルカラーハブの活用も提案する。

提案先には、テキスタイルカラーハブを通じて、色の仕様を記載した書類を、ブランド企業と生産を担うサプライヤーが共有するデジタルワークフローを示す。その上で顧客の生産環境に合わせ、先端的なベンチトップ分光測色計などのツールも提案し、色に関する作業のデジタル化を総合的に支援する。

持続可能なものづくり

を支える

エクスライトの

色のデジタル化ソリューション

# TEXTILE COLOR HUB

( テキスタイルカラーハブ )

無料体験実施中



ブランド企業とサプライヤー間の

色に関するコミュニケーションをつなぐ最新の仕組み

繊維ニュース 2024年2月28日（水）

〈色の品質管理をデジタル化／クラウドベース活用も／エックスライト社〉

測色計製造のビデオジェット・エックスライト（エックスライト社、東京都江東区）は、デザインから生産までの工程で色の承認とコントロールを行うクラウドベースのコミュニケーションシステム「テキスタイルカラーハブ」を提案する。品質管理もデジタル化することで、色の品質を向上させながらグローバルサプライチェーン全体の無駄を省くメリットを訴求していく。

提案先には、テキスタイルカラーハブを通じて、色の仕様を記載した書類を、ブランド企業と生産を担うサプライヤーが共有するデジタルワークフローを示す。その上で顧客の生産環境に合わせ、先端的なベンチトップ分光測色計などのツールも提案し、色に関する作業のデジタル化を総合的に支援する。

同社は、顧客が色を指定した後のデザイン、製版、調色、印刷、納品といった工程で課題を解決する製品、サービスを提供するエックスライト（米国）の日本子会社。今後、色の確認のためのサンプル作りをなくせるメリットが潜在するアパレル産業への提案を強める方針。

※ この記事は『繊維ニュース』を発行するダイセンの転載許諾を受けています。